

# SHIRETOKO

tkt-løg







昼頃羽田に着いたけど、このどんより具合である。



と思いきや、北海道は快晴でした。

空港からバスで網走。電車1時間待ちなのでとりあえずぶらつく。

河原では子ども達が川で水切りしてた。石投げて跳ねさせるやつです。

ジャイアンみたいな子の投げ方が上から振りかぶってて全然ダメで、女の子に投げ方教わってました。その時のジャイアンの嬉しそうな顔。お前わざと下手に投げてるだろ。





網走はなにかとクリオネをおしてくる。  
電話ボックスに貼られてるステッカーです。





釧網本線で知床斜里へ。  
進行方向左は海で、右は草原。  
電車を降りた人がどこに行くのか気になる。



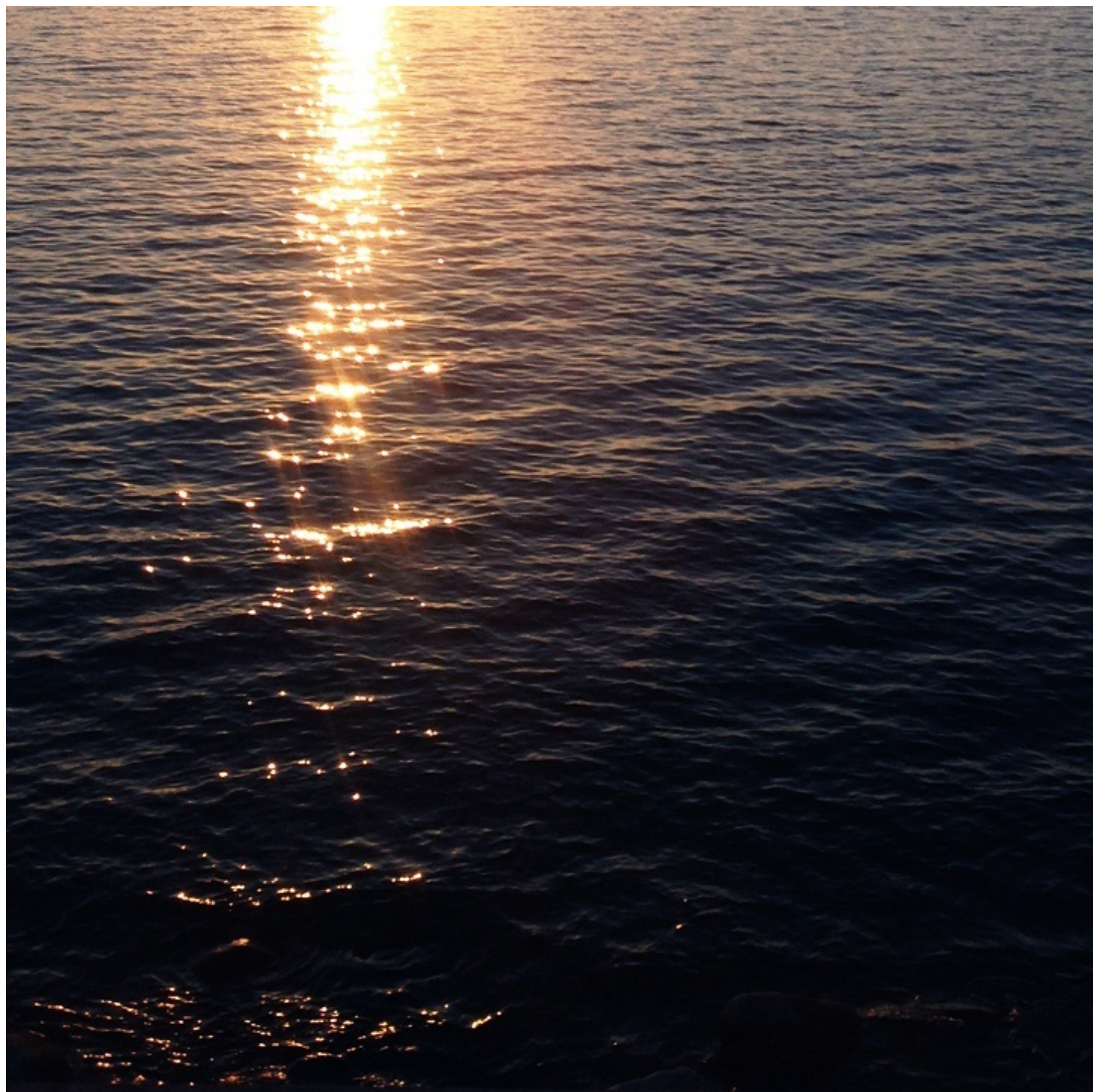
知床斜里駅に到着。  
バスは1時間待ちなので海を見にいった。  
網走の海は大規模な工事してたけど、ここは静かでした。





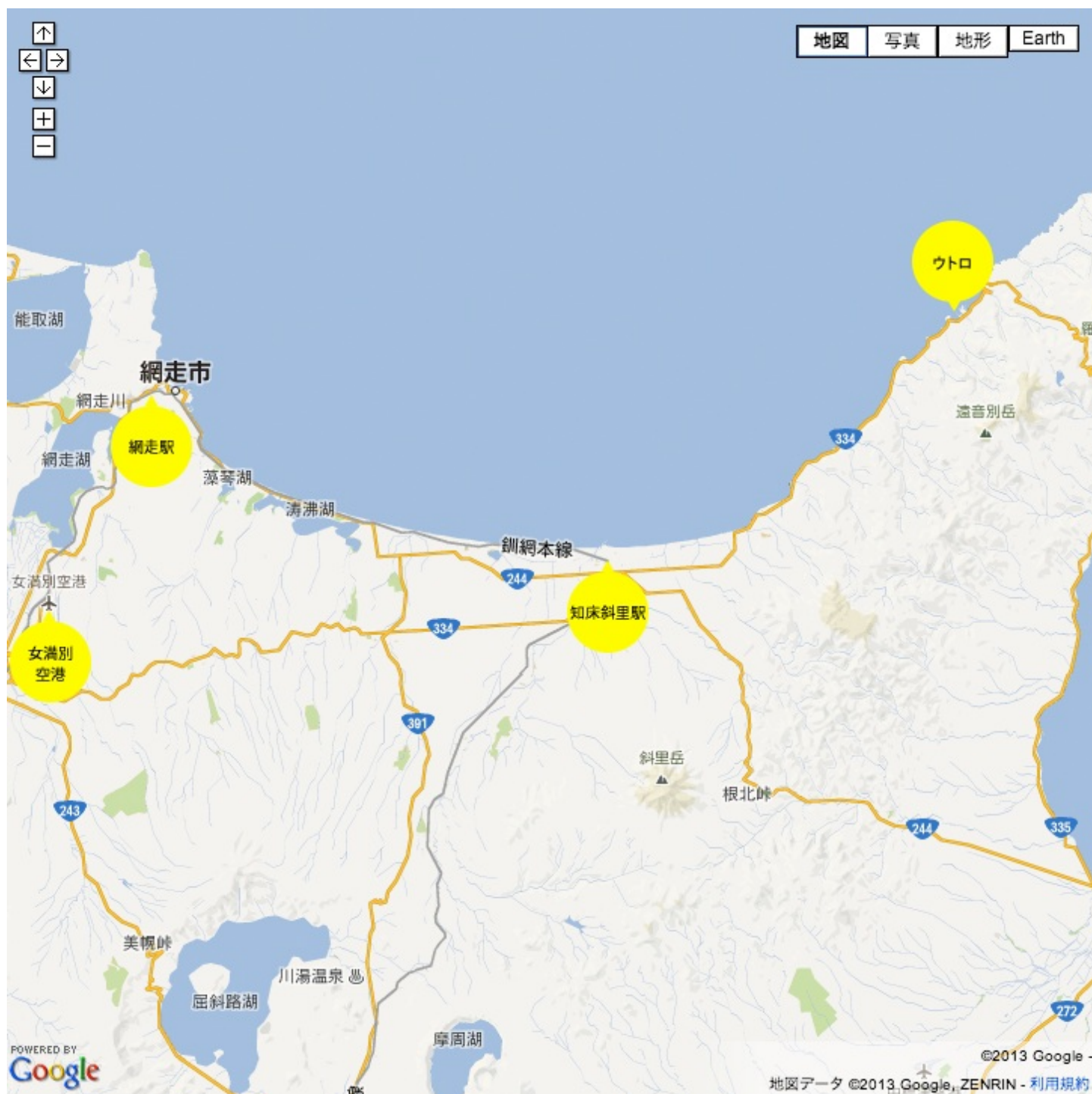
バスは観光客専用かと思ったけど、意外に地元の学生さんも多かった。  
斜め前に座ってた女の子が読書に夢中だったんだけど、他の子がいなくなった辺りで座席に寝  
転がって読み始めた。居間かと。  
そんなリラックス感溢れるバスでした。

進行方向右側、山側に座っておくとエゾシカを見られることがあるのでおすすめ。



バスは海沿いを走り、日没とともに移り変わる空と海の様子を堪能できました。





1日目終了。

飛行機で1時間30分。

女満別空港から網走駅までバス。30分。

網走駅から釧網本線で知床斜里駅。1時間。

知床斜里駅からバスでウトロ。1時間。

網走と知床斜里での散歩距離は合計6km。





宿の近くにある、オロンコ岩に登る。  
水が澄んでて冷たそう。  
白いのはウミネコです。



快速電車が1両編成だったことに少し意表をつかれつつ、ローカル駅を堪能。





清里町駅に到着。  
今日の目的地は来運神社です。  
ほぼ道なりで行けるはず。





まっすぐ歩くだけの簡単なお仕事です（片道1時間30分）。





分岐を1回曲がって、もう少しまっすぐ。  
日陰まであと少し（日射病寸前）。





来運神社は公園みたいになってた。  
水が有名で、しょっちゅう人が来て水を汲んでました。





駅前までもどってきた。

なぜか通りのスピーカーからはずっとJ-POPらしき音楽が流れてる。





予定より早く駅に着いたんだけど、結局2時間電車を待つ。  
公園行ったりコンビニ行ったり猫を眺めたり。





開放的というか、シンプルというか、  
道路から直にホームに入れるというのは実に合理的。





電車のって、バスのって、ウトロに戻ってきました。

宿に戻る途中の道ばたに猫。

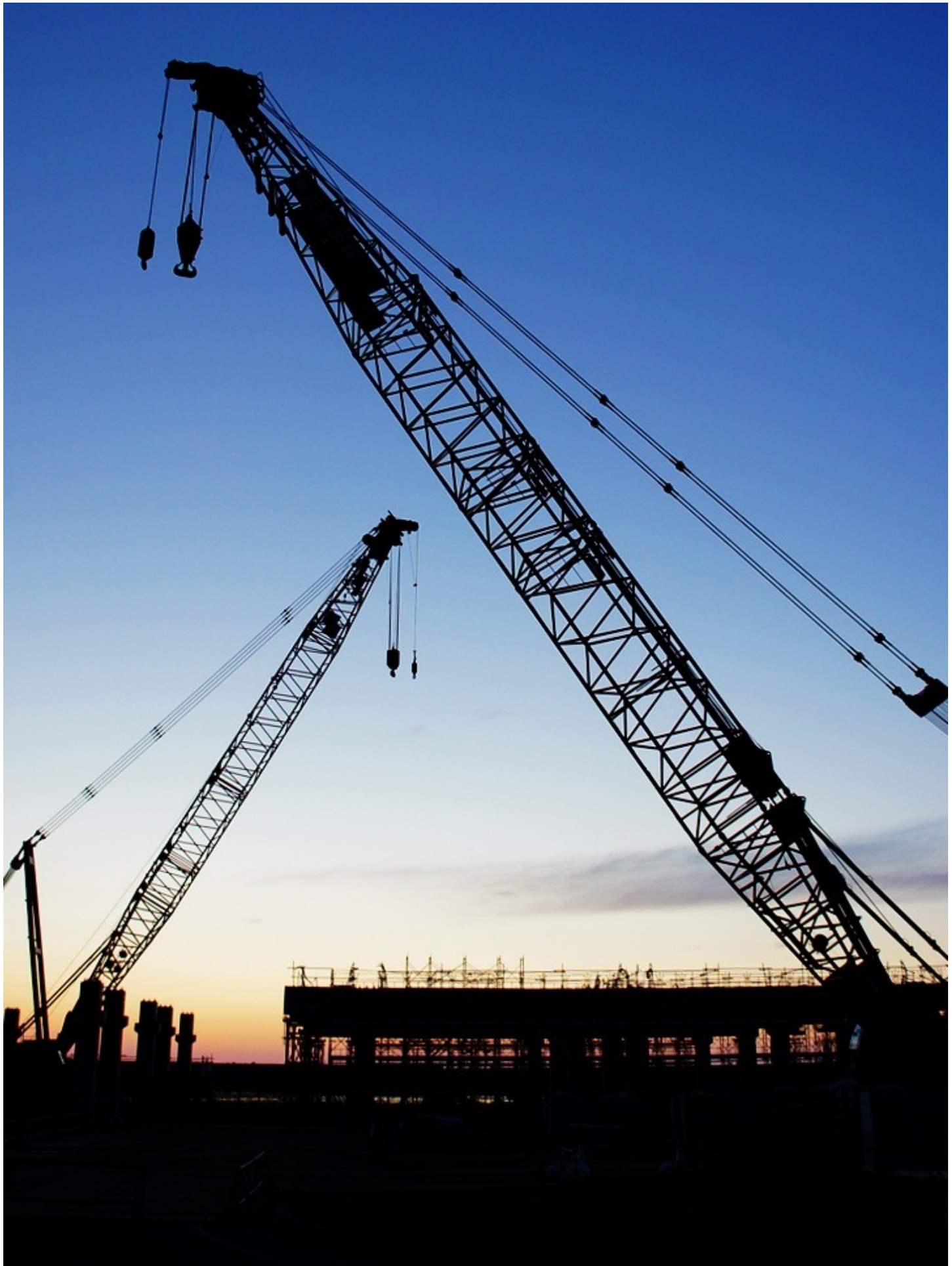
「兄さん、見ねえ顔だな」





今日は早めに戻れたので宿のベランダから堪能。









遺跡っぽくてカッコ良かった。





一時間ほどウロウロして、宿に戻ります。  
道の駅の駐車場にはキャンプカーが何台か止まってました。



2日目終了。

ウトロからバスで知床斜里駅。1時間。

知床斜里駅から鉏網本線で清里町駅。15分。

清里町から来運神社まで徒歩で片道5.5km。

電車待ちの間の散歩距離は2.5km。





「気をつけて帰れよー」





最終日はバスで知床五湖に行ってみる。  
この辺ではちょくちょくエゾシカを見かけます。





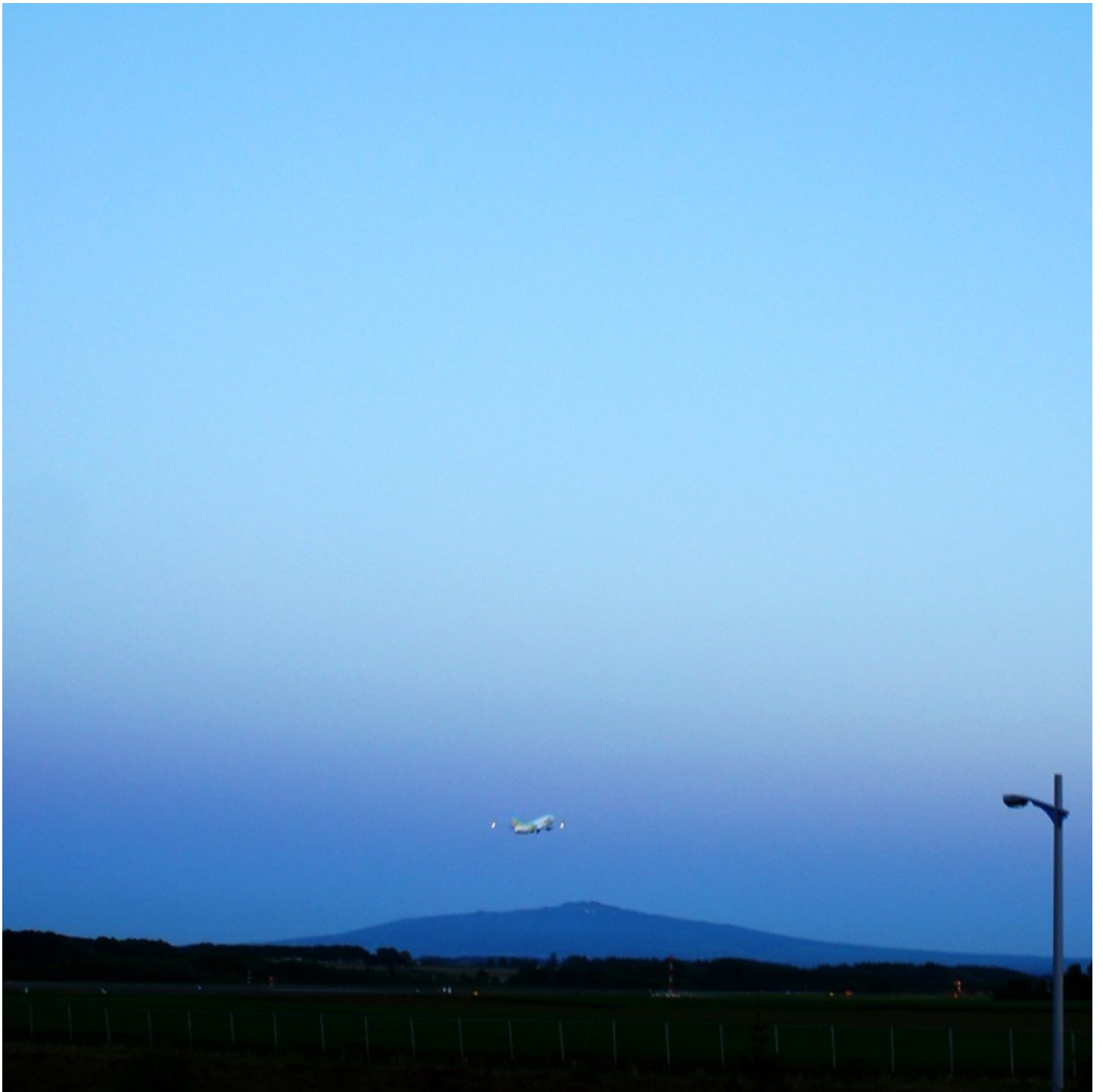
知床五湖、の一湖はこんな感じです。  
ちなみにこの対岸のあたりにヒグマがいたらしい。  
全然見えなかった。残念。





帰り際にこっちに向かって「グエエー」って言ってた。  
またねー。





飛行機を見送ってみた(= ° ° )ﾉｼ

他の空港でなにかあったらしくて、飛び立つまで30分くらい見守っちゃった。

3日目終了。

散歩距離は知床で3km、網走で3km。

いつも通りなんとなく全行程終了。

北海道のまっすぐな道をひたすら歩いてみるのは前からやってみたかったので満足かな。

いつもこんな感じで特に変わったこともなく、なんとなくゆるく楽しんでいます。

ちなみに、今回はそこそこきちんと準備しました。

今年の北海道はゴールデンウィークまで雪が降ってたりしたので防寒対策。あと熊対策とか。

またどこか行くよ(=°ω°)ノ





おまけ1

唯一の食べ物写真。

帰りの女満別空港で食べた、北見たまねぎラーメン。





おまけ2

おみやげはエゾモモンガとお菓子。



## テキトーログ 知床

<http://p.booklog.jp/book/73338>

著者：りゅ

<http://p.booklog.jp/users/funiryu/profile>

電子書籍プラットフォーム：ブクログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社ブクログ